

みて!みて!

2008.10
VOL.2

か こ が わ 加古川

加古川流域委員会ニュースレター



▲闘竜灘

<http://www.kakoriver.jp>

このニュースレターは加古川流域委員会の審議内容について、流域の皆様が発信するために、加古川流域委員会が発行しています。加古川流域委員会の内容はホームページでもご覧になれます。

第2回 加古川流域委員会(現地視察)を開催しました

●委員会の概要

平成20年8月27日に委員13名の参加を得て実施しました。

加古川流域の特徴と課題を現地で確認するため、河口から上流に向かって、堤防の整備状況、河道内の自然環境等を確認しながら視察しました。

●主な視察箇所

河口干潟付近

新幹線や高速道路等の多くの橋梁や取水施設、鎧(アーマ)をかぶせた堤防、さらには干潟やヨシ原などの貴重な自然を視察しました。

加古川大堰付近

周辺の地域に工業用水や飲み水を供給する施設である加古川大堰を視察しました。

加古川大堰近くの山陽自動車道上流部の築堤工事が進行している区間を視察しました。

レキ河原・小野桜つつみ付近

河川敷内の樹林化に対応し、レキ河原を保全するために、自然の営力の利用方法を検証している試験地を視察しました。

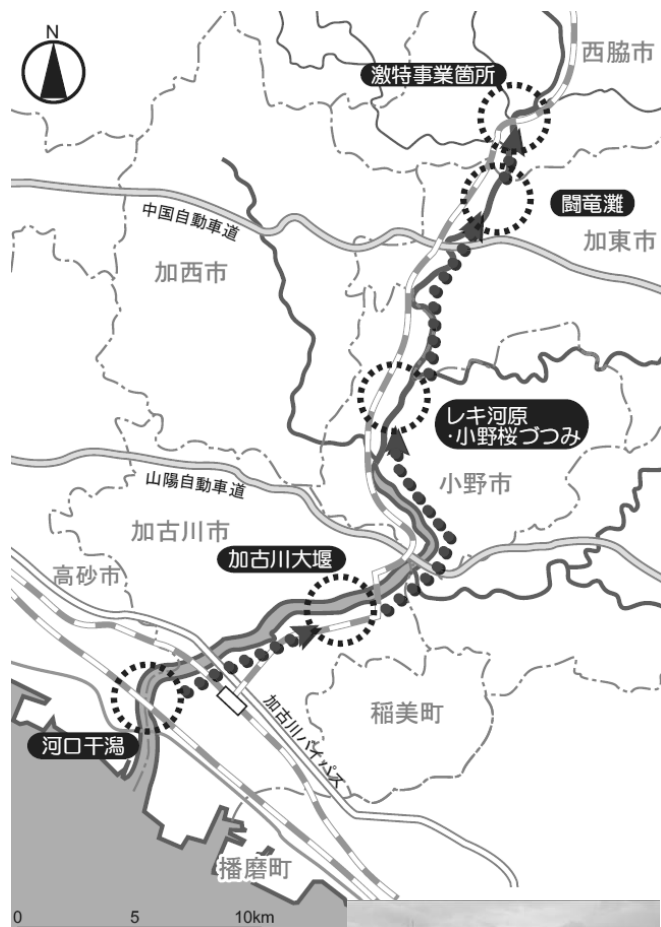
また、堤防の強化と土砂の備蓄を兼ね備えた桜つつみを視察しました。

闘竜灘付近

岩盤が露出した景勝地で、かつては舟の航行ができませんでしたが、明治6年に掘割水路を設けることで舟の航行が可能となるなど、歴史・文化的に重要である狭窄部を視察しました。

激特事業箇所付近

平成16年の台風23号の被害をうけて、兵庫県により再度災害防止のために行われている、河川激甚災害対策特別緊急事業の工事箇所を視察しました。



▲加古川大堰



▲闘竜灘

●委員からの主な発言

委員から頂いた意見の概要をまとめました。

- 植物の外来種が、大変多くなっていることに驚きました。
- 相生橋の下流左岸の砂州で、小さい頃に魚や貝をとってよく遊んでいたのですが、今日見ると無くなっていました。
- 川は治水や利水、自然環境や歴史、文化について学ぶところです。そのことも含めて今後考えていくべきだと感じました。
- 川の水が多いときと少ないときの差は大きくなっています。このバランスを考えていくことが今後大切だと感じました。また、闘竜灘について水利用と洪水対策をどのように考えていくかが大切だと思います。
- 川の水が少なくなっています。このことは植物にもデメリットがあります。山林の保水力をあげることを考えていく必要があると思います。また、今日は見えなかったですが、川の水の中では外来種の問題がとても大きくなっています。見えにくい水の中にも注目していきたいと思います。
- 平成16年の台風23号の際には闘竜灘が一番目につきました。この闘竜灘をどうにか整備していきたいと思いました。
- 兵庫県の激特事業のため、景観がずいぶん良くなりました。ただし、水の流れが良くなると闘竜灘が心配になってきました。歴史や文化があるところなので、充分に考えて整備する必要があると思います。
- 下流の堤防の整備をする必要があります。また、上流部でも水田やため池などの遊水池があると、一時の洪水から守れるように感じました。
- 大きな雨の水をいかに蓄えて徐々に流していくか、水田や山の保水力を高めて、調整ができるようにすることが大切だと思います。
- 山林の状況を考えることも大切です。また、闘竜灘は長い間大切にされてきた観光資源です。尊重して残しながら、全体が調和するように知恵を出し合っていければと思います。
- 昔は津万滝、野村の滝、廻り淵など色々な良い景観がありましたが、今は闘竜灘だけになってしまいました。闘竜灘の景観を絶対に壊して欲しくないと思います。
- 加古川の保水力がどうなっているのか、堤防強化や環境保全など課題が多岐にわたっていますが、バランス良く練り上げていくことが大切だと思います。

第4回 加古川流域委員会の開催について

第4回加古川流域委員会を下記の要領で開催します。

傍聴
入場無料
自由

[日時] 平成20年10月29日(水) 10:00~12:00

[場所] 西脇市生涯学習まちづくりセンター 3階マナビータ・ホール

所在：西脇市西脇 771-7 電話：0795-23-8639

JR西脇市駅から西脇市コミュニティバス(北まわりルート)市役所前バス停下車

[お申し込み方法]

参加ご希望の方は、①氏名 ②所属 ③住所 ④電話番号をご記入の上、FAX、はがきで下記まで先までお申し込みください。

傍聴は事前申込みを基本としていますが、委員会当日にも会場にて受付致します。

※ホームページからも申込みができます。

[応募締め切り] 10月24日(金) ※はがきは必着です

*駐車場に限りがございますので、会場へは公共交通機関のご利用をお願いします。

*やむを得ず、お車でお越しの方は西脇市役所駐車場をご利用下さい。

*豪雨や地震などの影響によりやむを得ず開催を延期させていただく場合があります。

その際はホームページなどでご連絡いたします。

*詳しく(審議の内容等)はホームページをご覧ください。



[お問い合わせ窓口] 加古川流域委員会 庶務

〒541-0045 大阪市中央区道修町1-6-7

電話：06-6206-5444 FAX：06-6206-6025

担当：岸元(きしもと) 生嶋(いくしま)

ホームページからお問い合わせができます ▶ <http://www.kakoriver.jp/>